

名前：

経済とテクノロジーの発展に伴って、情報はテレビやインターネットで広がることになっている。しかし、ネットは普及になっても、一般の即時情報を求めている書類は今でも利用されている。ネットと新聞、雑誌の書類とのそれぞれの特徴と便利の所は何であるか。未来はどうか。新聞や雑誌は、不可欠の存在である。現代都市の人は、忙しい生活の中に大切な時間を丁寧に活用しなければならぬ。常に通学や通学の途中に短い時間を利用して新聞や雑誌から情報を得ることにしている。新聞や雑誌を読むだけでなく、破壊することもある。その即時性と利便性は、インターネットに連結する媒介のコンピュータやノートブックなどがないもの。デジタル製品の欠点は、すきに捨てるわけにはいかないことである。その点、新聞と雑誌などの活字印刷品はネットに取り替えることができない。一方、インターネットは情報の速い流通性と豊富さとのことで称えられている。自分の

家で座ったまま、ブラウザのボタンをクリックしただけで世界各地のニュースが読めることができるのだ。情報を収集してからやっと印刷し出版した新聞と雑誌とは違って、効率的に情報を入手することになっている。この面から見れば、インターネットも活字印刷品に取り替えるわけがないのだ。新聞、雑誌とインターネットとの両方を比べ、両方とも重要で今の社会で必要なものである。そのため、「新聞や雑誌はいらない」が「インターネットは必要ではない」などの話は決して言えないものだ。これからも、両方とも活用すべきものは、時代の潮流だと思う。